

松江市まち・ひと・しごと創生  
《人口ビジョン》 《第2次総合戦略》  
策定方針（案）

松江市総合計画・総合戦略推進会議

令和元年7月2日（火） 13:30～

防災センター

# 1 第1次総合戦略における人口の現状と第2次総合戦略策定に向けての基本的な考え方

## 1. 第1次総合戦略における人口の現状

- 平成30年10月1日時点の本市推計人口は、204,428人で、社会保障人口問題研究所将来推計の同時点での人口推計値201,309人及び本市人口ビジョンの人口推計値203,454人をやや上回っている。一方、平成27年から平成30年の人口の減少幅は、本市の人口ビジョンより大きい。
- 本市の、合計特殊出生率は近年は横ばいが続くなか、女性人口が減少していることから出生数は伸び悩んでいる。
- 人口は社会増に転じているものの、20歳～24歳の若者の転出は歯止めがきかない。



## 2. 第2次総合戦略策定に向けて基本的な考え方

- 第1次総合戦略の検証を踏まえ、第2次総合戦略の策定に向けて重点的に検討を行う事項を（1）の2点とし、社会情勢の変化などによる（2）新たな視点を踏まえ、必要な見直しを行うものとする。

### （1）重点的に検討が必要な視点

- 若者の人口流出を食い止める取り組み
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える取り組み



### （2）新たな視点

#### ①関係人口の創出・拡大

関係人口とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと（総務省）

#### ②誰もが活躍できる社会の実現

女性、高齢者、障がい者、外国人など誰もが居場所と役割を持ち活躍できる地域社会を実現

#### ③文化・スポーツによるまちづくり

#### ④未来技術の活用などによる地域課題の解決

Society5.0など

#### ⑤国土強靱化

# 1 第1次総合戦略における人口の現状と第2次総合戦略策定に向けての基本的な考え方

## 3 総合戦略の位置づけ

- ◇総合戦略は、「まち・ひと・しごと創生法」第10条に基づく「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」である。
- ◇令和元年12月に策定予定の国の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案する。  
(現時点では、6月21日閣議決定の「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」を勘案)
- ◇島根創生計画(新しい総合計画・総合戦略)を勘案するとともに、実施段階においても島根県や近隣市町村との連携強化を図る。
- ◇松江市総合計画(2017-2021)の基本構想との整合を図る。

## 4. 人口ビジョンの改訂

平成27年の国勢調査による新推計を用いて改訂を行う。  
平成27年に策定した人口ビジョンは、平成22年の国勢調査を基に推計値を示している。

## 5. 総合戦略の対象期間

2020(令和2)年度から2024(令和6)年度までの5か年とする

## 2 人口ビジョンの構成（案）

### 1 目的（現行ビジョンの策定経緯含め）、対象期間、構成の説明

### 2 現行ビジョンの検証（ビジョンと実績の比較）

- ①総人口の推移 ②2つの挑戦に係る実績  
出生数、社会動態結果、年齢構成等

### 3 圏域人口ビジョンとの整合 ～県比較含む～

圏域ビジョン、戦略を抜粋 → 圏域での松江市  
※圏域ビジョンに準ずる構成・表現とする  
※圏域5市で同様の内容を掲載  
「圏域人口60万人維持」など  
※圏域内での人の移動

### 4 松江市の人口 ～全国比較含む～

- ①自然動態
  - ・出生数、出生率の推移と分析  
(出生児内訳、未婚率の推移等)
- ②社会動態
  - ・島根県人口移動調査の理由別検証
  - ・10～30代の動態分析  
※東京一極集中に係る転出、求職の現状等
  - ・UIターン、外国人実績

### ③29地域の人口推移

- ・旧市、旧町村から特徴的な人口動態を紹介

### ④男女別産業人口、年齢別産業人口

- ・高齢化にともなう消費動向、就業者数、雇用情勢  
※RESASを活用

### ⑤人口減少が地域に与える現象

- 財政状況、事業所数、学校・クラス数等の影響

### ⑥市民アンケートから抜粋

- ・若い世代の就労・結婚・出産・子育ての現状

### 5 将来推計（人口ビジョン）

- ①社会保障・人口問題研究所の新推計  
(H27国調ベース)における人口推計
- ②ビジョン修正の必要性説明
- ③新推計まとめ



### 検討事項

2060年：人口約18万人の確保

出生数2,000人/年

社会増270人/年

# 3 第2次総合戦略 第2次総合戦略骨子（案）

## 松江市まち・ひと・しごと創生《第2次総合戦略》【骨子（案）】

第1次総合戦略	第2次総合戦略（骨子（案））
<p><b>1. はじめに</b></p> <p><b>2. 総合戦略について</b></p> <p>(1) 人口減少・少子化に対する基本的な考え方</p> <p>(2) 総合戦略位置づけ</p> <p>(3) 対象期間</p> <p><b>3. 地方創生に取り組む基本方針について</b></p> <p>(1) 松江らしさに磨きを掛け、選ばれる地域をつくる</p> <p>①平成の開府元年まちづくり構想「松江らしさを見つめ直す」「共創」「逆転の発想」</p> <p>②県境を越えた広域連携による、まち・ひと・しごとの好循環づくり</p> <p>(2) 2つの挑戦・5つの基本目標・10の重点プロジェクト</p> <p>(3) 「市民運動」による取り組みの推進</p> <p>(4) PDCAサイクルの確立</p> <p>(5) 地域経済分析システムの活用</p> <p><b>4. 基本目標を実現するための具体的な取り組みについて</b></p> <p>(1) 地域資源を活用し、個性豊かで強靱な産業を作り上げ、安定した雇用を創出する</p> <p>◆雇用創出数（新增設） 581人増</p> <p>◆一次産業新規就業者数 156人増</p> <p>①きらりと光る元気な企業群づくりプロジェクト</p> <p>②農林水産業の成長産業化プロジェクト</p> <p>③観光産業のバージョンアップ・インバウンド強化プロジェクト</p> <p>(2) 松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる</p> <p>◆Uターン者数 200人／年</p> <p>◆まちづくりに参加する学生の割合 80%</p> <p>◆市内企業就職高校生 275人、大学生等 400人</p> <p>①産官学拠点化推進プロジェクト</p> <p>②ふるさと人材育成・学力向上プロジェクト</p> <p>③人材還流・松江暮らし推進プロジェクト</p> <p>(3) まちを挙げて結婚・出産・子育てを応援し、若い世代の希望をかなえる</p> <p>◆子育て支援策の満足割合 80%</p> <p>◆女性の就業率 80%</p> <p>①子育て環境日本一実現プロジェクト</p>	<p><b>1. はじめに</b></p> <p><b>2. 総合戦略について</b></p> <p>(1) 人口減少・少子化に対する基本的な考え方</p> <p>(2) 総合戦略位置づけ</p> <p>(3) 対象期間 <b>令和2年度から令和6年度までの5か年を対象期間とします。</b></p> <p><b>3. 地方創生に取り組む基本方針について</b></p> <p>(1) 松江らしさに磨きを掛け、選ばれる地域をつくる</p> <p>①平成の開府元年まちづくり構想「松江らしさを見つめ直す」「共創」「逆転の発想」</p> <p>②県境を越えた広域連携による、まち・ひと・しごとの好循環づくり</p> <p>(2) <b>〇つの挑戦・〇つの基本目標・〇の重点プロジェクト</b></p> <p>(3) 「市民運動」による取り組みの推進</p> <p>(4) PDCAサイクルの確立</p> <p>(5) 地域経済分析システムの活用</p> <p><b>4. 基本目標を実現するための具体的な取り組みについて</b></p> <p>(1) 地域資源を活用し、個性豊かで強靱な産業を作り上げ、安定した雇用を創出し、<b>これを支える人材を育て活かす</b></p> <p>①きらりと光る元気な企業群づくりプロジェクト</p> <p>②農林水産業の成長産業化プロジェクト</p> <p>③観光産業のバージョンアップ・インバウンド強化プロジェクト</p> <p>(2) 松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる</p> <p>①産官学拠点化推進プロジェクト</p> <p>②ふるさと人材育成・学力向上プロジェクト</p> <p>③人材還流・松江暮らし推進プロジェクト</p> <p><b>④関係人口の創出・拡大</b></p> <p>(3) まちを挙げて結婚・出産・子育てを応援し、若い世代の希望をかなえる、<b>誰もが活躍できる地域社会をつくる</b></p> <p>①子育て環境日本一実現プロジェクト</p>

<p>②女性の活躍促進「一歩前へ」プロジェクト</p> <p>(4) 時代に合ったまちづくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆住みやすさの実感割合 95%</li><li>◆健康寿命（65歳平均自立期間） 女性86.15歳 男性82.78歳</li></ul> <p>①健康都市まつえ・安心安全なまちづくりプロジェクト ②松江の魅力をもつ環境・都市デザイン推進プロジェクト</p> <p>(5) 中海・宍道湖・大山圏域の連携強化により、日本海側の拠点をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆圏域人口 65.4万人</li></ul> <p><b>5. おわりに</b></p> <p><b>別冊</b>：基本目標を実現するための具体的な取り組み一覧</p>	<p>②女性の活躍促進「一歩前へ」プロジェクト</p> <p><u>③誰もが活躍できる社会の実現、多文化共生</u></p> <p>(4) 時代に合ったまちづくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する</p> <p>①健康都市まつえ・安心安全なまちづくりプロジェクト ②松江の魅力をもつ環境・都市デザイン推進プロジェクト</p> <p><u>③文化・スポーツによるまちづくり</u> <u>④新しい時代の流れを力にする。未来技術の活用等による地域課題の解決</u></p> <p><u>(5) 国土強靱化</u></p> <p><u>①安全・安心の確保に向けた社会資本整備の推進</u></p> <p><u>(6) 中海・宍道湖・大山圏域の連携により、日本海側の拠点をつくる</u> ※圏域版総合戦略（9月ごろ策定予定）を反映</p> <p><b>5. おわりに</b></p> <p><b>別冊</b>：基本目標を実現するための具体的な取り組み一覧</p>
--	---

# 4 策定体制

## 【外部会議】

松江市総合計画・総合戦略推進会議（産学医金労言地）

- ・人口ビジョン・総合戦略への意見・事業提案
- ・松江市総合計画及び総合戦略の検証

## 【市民参画】

### ●市民アンケート

（6月実施。7月下旬各課共有予定）

### ●各種意見交換会の開催（8月中旬まで）

### ●パブリックコメント（10月実施予定）

### ●地方創生総合窓口

- ・関係機関との連携のサポート
- ・各種助成制度の紹介

### ●共創・協働マーケット

7月17日（水）開催予定

### ●地域版まちづくり総合戦略

市内29公民館区で策定中

### ●市議会

策定において随時、報告、意見交換を行う。

意見 ⇄ 報告

意見等

## 【庁内体制】

### ①主要施策調整会議

### ②松江市第2次総合戦略庁内策定会議

- ・総合戦略（案）の策定
- ・関係部長により構成

### ③松江市第2次総合戦略庁内策定会議幹事会

- ・総合戦略（案）の策定
- ・関係部次長・課長により構成

### ④人財育成ワーキンググループ

- ・地方創生に資する施策提案など
- ・係長級以下の職員（17名）

相談・事業提案等

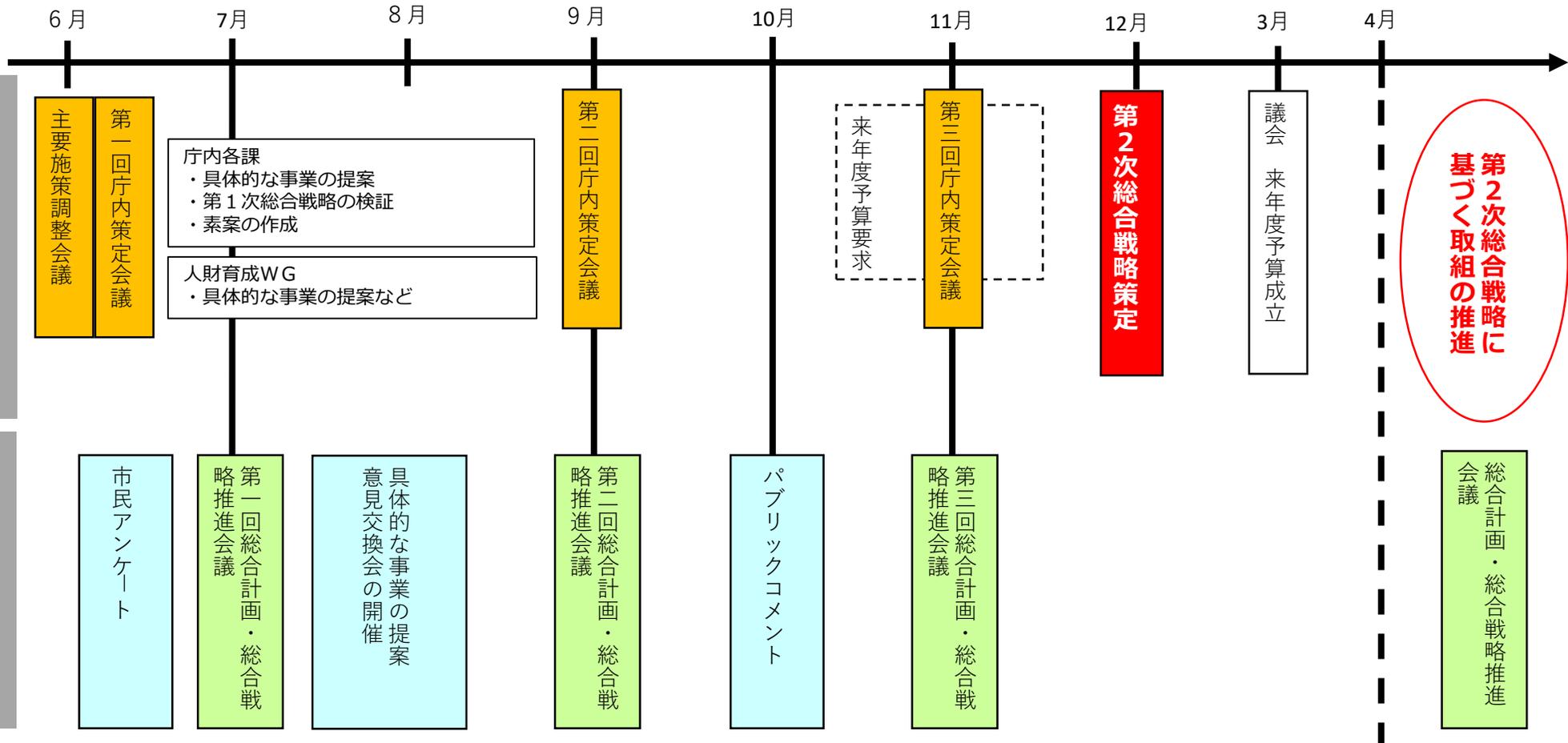
# 5 策定スケジュール

2019年度

2020年度

第1次総合戦略（2015-2019）

2次総合戦略  
（2020-2024）



第2次総合戦略に  
基づく取組の推進